



# 平成18年3月期 第3四半期業績の概況

平成18年2月6日

上場会社名 **世紀東急工業株式会社**

(コード番号：1898 東証第1部)

(URL <http://www.seikitokyu.co.jp/>)

代表者 取締役社長 奥澤 靖司

問合せ先責任者 取締役経理部長 佐藤 俊昭

(TEL：03-3434-3256)

## 1. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

### (1) 連結業績予想

	売上高	
平成18年3月期予想	71,080 百万円	1.1 %
平成17年3月期実績	70,279 百万円	7.3 %

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

### (2) 個別業績予想

	売上高		受注高	
平成18年3月期予想	68,870 百万円	0.6 %	68,230 百万円	10.4 %
平成17年3月期実績	68,474 百万円	7.4 %	61,781 百万円	8.3 %

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率

#### [ 連結・個別業績予想に関する定性的情報等 ]

平成17年11月14日に公表した業績予想等について、特に変更はありません。

・弊社は平成18年1月23日開催の取締役会において、平成18年2月20日開催予定の臨時株主総会に資本減少および資本準備金の減少について付議することを決議いたしました。

なお、同日、当該事象に関する発表をしておりますので、詳細につきましてはそちらをご覧ください。

・平成18年3月期半期報告書（平成17年12月22日提出）の【経理の状況】（重要な後発事象）に記載のとおり、過去に弊社が建設し、信託設定を行った上、信託受益権を譲渡した賃貸用ワンルームマンションについて、設計を委託した木村建設株式会社が、構造計算部分を姉歯建築設計事務所に再委託したことが確認されたため、当社において構造計算書を再計算いたしました。その結果、当該物件が建築基準法に定める耐震強度を満たしていないことが判明いたしました。

これを受け当社では、安全確保のため全ての入居者の退去を完了させると同時に、耐震基準を満たすための補強工事を実施する等、社会的責任を負う企業として出来る限りの対応をしてまいりました。

なお、当該物件の取扱いならびに瑕疵により当社が負うリスク負担等については、関係各方面との今後の協議により決定されるものであり、現時点においては、その影響額を合理的に見積もることは困難であります。

## 2. 平成18年3月期第3四半期の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

### （1）個別受注実績

	受 注 高	
平成18年3月期第3四半期	45,063 百万円	7.6 %
平成17年3月期第3四半期	41,887 百万円	2.4 %

（注） 受注高は、当該四半期までの累計額  
 パーセント表示は、前年同四半期比増減率

### （参考）受注実績内訳

（単位：百万円）

区 分	平成18年3月期 第3四半期	平成17年3月期 第3四半期	比較増減	増 減 率	
工 事 部 門	国 内 官 公 庁	11,204 (24.9 %)	9,902 (23.6 %)	1,301	13.1 %
	国 内 民 間	22,013 (48.8 %)	21,049 (50.3 %)	963	4.6 %
	海 外	- ( - )	- ( - )	-	( - )
	計	33,217 (73.7 %)	30,952 (73.9 %)	2,265	7.3 %
製 品 部 門 等	11,845 (26.3 %)	10,935 (26.1 %)	910	8.3 %	
合 計	45,063 (100.0 %)	41,887 (100.0 %)	3,175	7.6 %	

（注）（ ）内のパーセント表示は、構成比率

### [ 個別受注実績に関する定性的情報等 ]

当該四半期の個別受注実績は、前年同四半期比7.6%増の約450億円となりました。工事部門、製品部門等ともに増加しておりますが、なかでも官公庁工事の受注の増加が大きく寄与いたしました。

### （2）当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は特に発生しておりません。

以 上